

●外形寸法図

(単位:mm)

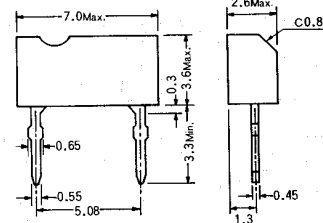


図 1

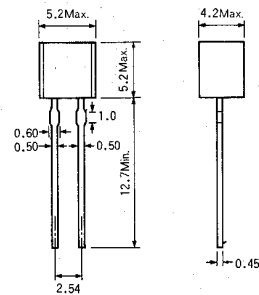
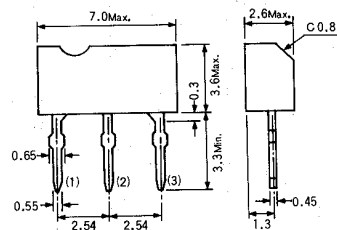


図 2



注：ICPとして端子(1)～(3)間をご使用
ください。端子(2)は基板への自立
固定用です。
端子(2)には配線しないでください。

図 3

ICPは、安定かつ高速に回路をしゃ断する特性
を有する半導体保護素子です。

●特長

- 1) しゃ断特性がシャープで極めて安定である。
- 2) 内部抵抗が少なく電圧降下が少ない。
- 3) 不燃性である。
- 4) 小型である。

●用途

過電流保護素子

●ICP 製品一覧表

形名	素子数	最大定格 (Ta=25°C)				電気的特性 (Ta=25°C)		外形
		定格電圧 (V)	定格電流 (A)	動作温度 (°C)	保存温度 (°C)	内部抵抗 Typ. (Ω)	しゃ断特性	
ICP-F10	1	50	0.4	-55~125	-55~125	0.220	図5	図1
ICP-F15			0.6			0.135	図6	
ICP-F20			0.8			0.100	図7	
ICP-F25			1.0			0.070	図8	
ICP-F38			1.5			0.042	図9	
ICP-F50			2.0			0.035	図10	
ICP-F75			2.7			0.023	図11	
ICP-N5	1	50	0.25	-55~125	-55~125	0.350	図4	図2
ICP-N10			0.4			0.220	図5	
ICP-N15			0.6			0.135	図6	
ICP-N20			0.8			0.100	図7	
ICP-N25			1.0			0.070	図8	
ICP-N38			1.5			0.042	図9	
ICP-N50			2.0			0.035	図10	
ICP-N75	2.7	0.023	図11					
ICP-F10WH	1	50	0.4	-55~125	-55~125	0.220	図12	図3

●使用上の注意

- 1) 2次側回路に限りご使用ください。過度の電力が印加され、パッケージ破損などの危険があります。
- 2) 定格電流以上の直流電流を連続的に印加すると、パッケージ温度が上昇し危険です。
- 3) 端子に過度の負荷がかからないよう、ご注意ください。